

2020. 8. 7 <計2枚>

京都大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

元外務事務次官 藪中三十二客員教授、立命館アジア太平洋大学 出口治明学長、
「第 51 回大宅壮一ノンフィクション賞」受賞 小川さやか教授が登壇！
「立命館オンラインセミナー」8 月 22 日(土)10:00～初回講義を配信(事前予約受付中)

立命館アカデミックセンター(Academic Center of Ritsumeikan:ACR)は、2020 年 8 月 22 日(土)から、社会人向けの「立命館オンラインセミナー」を開講します。なお、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、世界中どこからでもアカデミックな講義を受講いただけるよう Zoom を使ってオンラインで開講します。

新型コロナウイルス感染症は、世界中に計り知れない影響を与えています。社会インフラ・経済システムのみならず、私たちの生活様式やコミュニケーションのあり方さえも見直しが求められています。それは「学び」についても同様です。

今般のオンラインセミナーは、「ウィズコロナ時代をどう生きるか」を 8 月の共通テーマとして、全 6 回にわたりさまざまな視点からこれからの社会を見つめます。8 月 22 日(土)の初回講義は、元外務事務次官で国際関係学部の藪中三十二客員教授が「新型コロナウイルスが引き起こす新たな世界 一米中対立を軸として」と題して講義を行います。また、立命館アジア太平洋大学の出口治明学長、著書『チンキンマンションのボスは知っている アングラ経済の人類学』が今年「第 8 回河合隼雄学芸賞」「第 51 回大宅壮一ノンフィクション賞」を受賞した先端総合学術研究科の小川さやか教授も講師を務めます。

オンラインだからこそできる特長ある講義を提供し、ウィズコロナ時代の新たな学びのスタイルを創り出す第一歩となることを目指します。

記

■立命館オンラインセミナー 8 月テーマ「ウィズコロナ時代をどう生きるか」

日時・内容 : 初回講義 2020 年 8 月 22 日(土) 10:00～11:30 ※2 回目以降は別紙参照
「新型コロナウイルスが引き起こす新たな世界 一米中対立を軸として」

【講師】 藪中 三十二 立命館大学国際関係学部客員教授(元外務事務次官)

開催方法 : Zoom ウェビナー ※Zoom(アプリケーション)のダウンロードが必要です。

定員 : 各講義 800 名

参加費 : 1,500 円/1 回

申込方法 : URL からお申し込みください。(http://www.ritsumei.ac.jp/acr/lecture/index.html/)

【申込締切】各講義の 2 日前(定員になり次第申込みを締め切ります)

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学社会連携課 担当:渡邊・豊島 TEL. 075-813-8247

※8 月 8 日(土)～16 日(日)は閉室しております。

別紙

■立命館オンラインセミナー 8月テーマ「ウィズコロナ時代をどう生きるか」

【8月開講講義一覧】

日時	タイトル	講師
8月22日(土) 10:00～11:30	新型コロナウイルスが引き起こす 新たな世界—米中対立を軸として	藪中 三十二 立命館大学 国際関係学部客員教授 (元外務事務次官)
8月22日(土) 14:00～15:30	感染症からみる世界史と現代	山下 範久 立命館大学 グローバル教養学部教授
8月23日(日) 10:00～11:30	ウィズコロナ時代の賢いオンライン ショッピング—e-クチコミの活用を通じて	菊盛 真衣 立命館大学 経営学部准教授
8月29日(土) 10:00～11:30	ニューノーマル時代を切り拓く —自らをアップデートせよ	出口 治明 立命館アジア太平洋大学(APU) 学長
8月29日(土) 14:00～15:30	リープフロッグ現象をめぐる理解を超えて —タンザニア交易人によるコロナ後の対応を事例に	小川 さやか 立命館大学大学院 先端総合学術研究科教授
8月30日(日) 10:00～11:30	ステイホームで実践できる 健康増進	藤田 聡 立命館大学 スポーツ健康科学部教授

<9月以降の開講予定>

「立命館アカデミックセンターホームページ(<http://www.ritsumeikan.ac.jp/acr/>)」にて随時更新します。

■立命館アカデミックセンター(Academic Center of Ritsumeikan:ACR)

ACRは2015年4月に、これまでの教育機関の枠に捉われない新しい「学び場」として開設しました。歴史や伝統文化・古典・経済などのテーマを扱った連続セミナー「おとなの学び舎」やビジネス講座など、「未知の世界について学びたい」「学びを通じてキャリアアップを図りたい」という方々の学びへの意欲に応えるべく、さまざまなプログラムを開講しています。

